本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。
あらかじめご了承ください。

この度は弊社製品をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願いいたします。
なお、この取扱説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

P

USER'S GUIDE
2072＊JA

CASIO

安全上のご注意

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

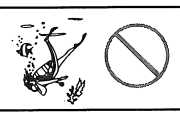
△記号は「気をつけるべきこと」（注意）を意味しています。（左の例は感電注意）

⃠記号は「してはいけないこと」（禁止）を意味しています。（左の例は分解禁止）

●記号は「しなければならないこと」（強制）を意味しています。（左の例は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

本機をスキューバダイビング（アクアラング）に使用しないでください。
※本機はダイバーズウオッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して下さい。

⚠ 注意

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。
①金属・皮革に対するアレルギー
②時計の本体およびバンドの汚れ・サビ・汗等
③体調不良等
●バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
●「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
●万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

お手入れについて

ケース･バンドは汚れからサビが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとサビ易くなります。

分解しないでください

本機を分解しないでください。本機が故障したり、ケガをする原因となることがあります。



データ控を作ってください

記憶させた内容は、備忘録やノートなどに書くなどして、本機とは別に、必ず控えを残してください。
本機の故障、修理や電池消耗により、記憶内容が消えることがあります。



ご使用上の注意

■防水性
● 表面または裏蓋に WATER RESIST または WATER RESISTANTと表示されているもの。

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR
洗顔、雨	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○
ウィンドサーフィン	×	×	○	○
スキンダイビング(素潜り)	×	×	○	○

※「BAR」は気圧の意味で、防水性の高さを表わします。
※ 専門的な潜水＝スキューバダイビング(アクアラング)でのご使用はお避けください。
● 防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行なわないでください。
● 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。
● 防水性を保つために定期的（2～3年を目安に）なパッキン交換をおすすめします。
● 電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申し付けください。（特殊な治具を必要とします）
● 防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態で、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

■バンド
● バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。
● 樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。
● 樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単にふきとることができます。

■ショック
● 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけると、故障の原因になります。

■温度
● 自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり止まったりすることがあります。
● +60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。

■磁気
● 磁気の影響はありません。

■薬品類
● 水銀や化学薬品（シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類）が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管
● 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■データ保護について
電池切れや電池交換および故障修理の場合、データ内容はすべて消えてしまいますのでご了承ください。また、故障・修理・電池交換等に起因するデータの消失による損害および逸失利益等につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。なお、大切なデータはノートなどに控えを取っておいてください。

電池交換について

■最初の電池
● 工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。
※ モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。
※ 電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

■消　耗
● 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
● 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

■電池交換
● 電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオテクノ・サービスステーションにお申しつけください。
● 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
● 電池交換の際、防水検査を行ないます。（防水検査は別途有料となります）

お手入れについて

■お手入れのしかた
● 時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは、吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にご使用ください。
● 金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。

■お手入れを怠ると
「サビ」 ●ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。
※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。
●表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやサビがしみ出して衣類の袖を汚すことがあります。
「劣化」 ●樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に保管すると、劣化が早くなり、切れたり折れたりすることがあります。
「かぶれ」 ●皮膚の弱い方やアレルギー体質の方はかぶれたりすることがあります。万一、かぶれた場合にはそのバンドの着用を中止し皮膚科の専門医にご相談ください。
●特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをするか、金属バンドのご使用をおすすめします。

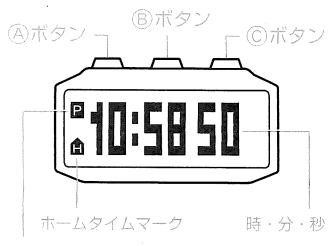
■抗菌防臭バンドについて
抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、匂いの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性のよい柔らかい布でふきとり、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■液晶パネルの交換について
液晶パネルは約7年を過ぎますと数字や文字が読みにくくなる場合があります。そのときはお買い上げ店またはカシオテクノ・サービスステーションに交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

操作のしくみと表示の見方　Ⓐボタンを押すと以下の順でモードが切り替わります。

※機種により、表示部に反転液晶を使用しているものもあります。
※デイカウンターモード、ファイルモードのまま１～２分間すると、自動的に時刻モードに戻ります。

時刻モード



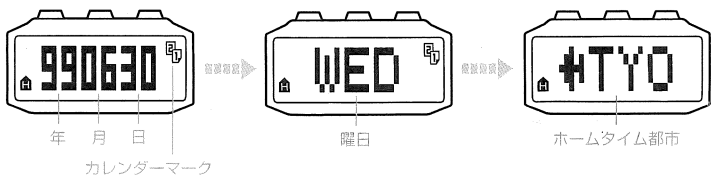
※Ⓐボタンを押してファイルモードから戻ると、ホームタイム都市を一瞬表示します。

＜曜日の見方＞

SUN：日	MON：月
TUE：火	WED：水
THU：木	FRI　：金
SAT：土	

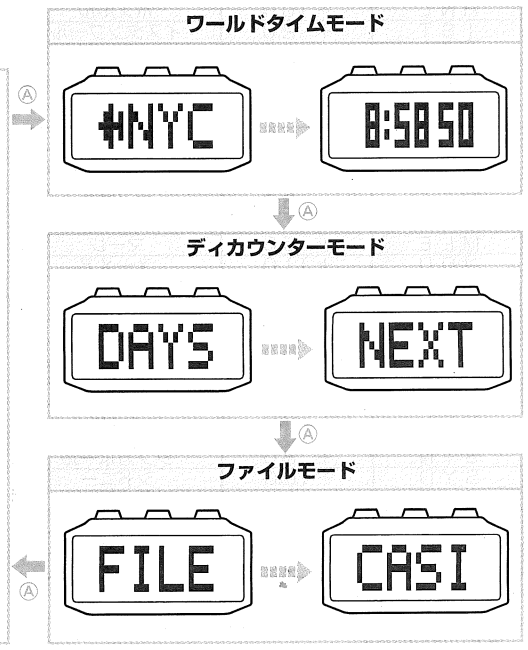
●表示切り替えについて

＜カレンダー切り替え＞
時刻モードのとき、Ⓑボタンを押すと、カレンダーを約３秒間表示します。
※カレンダー表示後、ホームタイム都市を一瞬表示します。



＜ワールドタイム一時表示＞
時刻モードのとき、Ⓒボタンを押すと、ワールドタイムモードで選ばれている都市の時刻を約３秒間表示します。
※ワールドタイム表示後、ホームタイム都市を一瞬表示します。





製品仕様

水晶発振周波数	32,768Hz
精度	平均月差±20秒以内
表示方式	FE型液晶デジタル表示
基本機能	時刻表示＝時・分・秒、午前／午後（P）／24時間制表示 カレンダー表示＝年・月・日・曜日、フルオートカレンダー（1995～2039年）
ワールドタイム機能	40都市、サマータイム設定機能
デイカウンター機能	タイトル（8文字）、年月日を10件メモリー 設定範囲＝1940～2039年 今日から設定日までの日数を表示、「月日」一致報知機能
ファイル機能	名前（8文字）、番号（24桁）を10件メモリー
その他	自動復帰機能、12/24時間制表示切り替え
主要回路素子	音叉型高性能水晶振動子、ワンチップ　CMOS-LSI
使用電池	SR726W（電池別途販売）
電池寿命	約18ヶ月

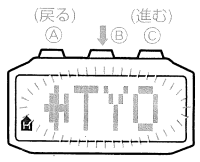
時刻・カレンダーの合わせ方　以下の操作は時刻モードで行ないます。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。

■時刻・カレンダーのセット（ホームタイム都市の設定）

1. セット状態にする

時刻モードのとき、Ⓑボタンを約２秒間押します



➡「都市コード」が点滅します。

2. ホームタイム都市を選ぶ

ⒸまたはⒶボタンを押します

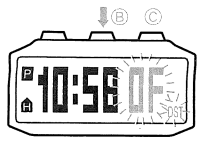
➡Ⓒボタンを押すごとに「都市コード」が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。（「●都市コード一覧」参照）

※Ⓒ・Ⓐボタンとも、押し続けると早送りします。

※ホームタイム都市を設定してから、時刻セットを行なってください。

3. サマータイム（DST）*のON／OFFを選ぶ

Ⓑボタンを押します



➡ ONまたはOFFが点滅します。

※OF＝OFF（通常時間）
ON＝ON（夏時間）

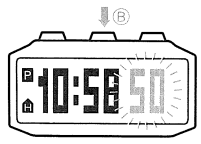
＊サマータイム（DST）については「ワールドタイムの使い方」参照

Ⓒボタンを押します

➡ONまたはOFFが切り替わります。

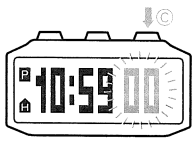
4. 「秒」合わせ…±30秒以内の遅れ／進みの修正

Ⓑボタンを押します



➡「秒」が点滅します。

時報に合わせてⒸボタンを押します

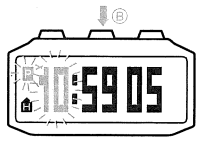


➡「00秒」からスタートします。

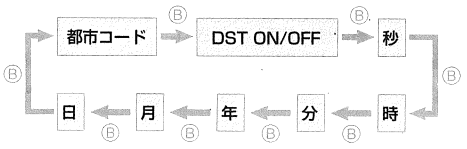
※秒が00～29のときは切り捨てられ、30～59のときは1分繰り上がって「00秒」になります。（時報は「時報サービス117番」が便利です）

5. 「時刻・カレンダー」合わせ

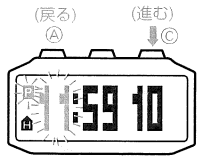
a. **Ⓑボタンを押します**



➡Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



b. **ⒸまたはⒶボタンを押します**



➡Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。

※Ⓒ・Ⓐボタンとも押し続けると早送りします。

a.～b.の操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます

★「時」のセットのとき午前／午後（P）、または24時間制にご注意ください。

★「年」は1995～2039年の範囲内でセットできます。正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

6. セットを終わる

Ⓑボタンを約２秒間押します

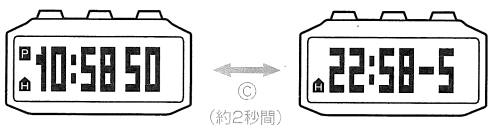
➡点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま１～２分間すると、自動的に点滅が止まります。

● 12／24時間制表示切り替えについて

時刻モードで、Ⓒボタンを約２秒間押し続けると、ホームタイムの12時間制表示（午前／午後P）と24時間制表示とが切り替わります。

<12時間制表示>　<24時間制表示>



※24時間制のとき、「秒」は10の位のみ表示し、1秒ごとに下から上に流れて表示されます。

デイカウンター機能の使い方　Ⓐボタンを押して、デイカウンターモードにします。

デイカウンターモードでは、タイトル（8文字）と年月日を10件メモリーでき、自動的に今日からの日数をカウントして表示します。

デイカウンターモードに切り替えると、前回このモードで最後に見たタイトルを表示します。

●未来の予定日などを設定 …… 今日からの残日数を＋（プラス）で表示

●過去の記念日などを設定 …… 今日までの経過日数を－（マイナス）で表示

※工場出荷時は、あらかじめ10本ともメモリーされています。
（メモリー1＝"NEXT"、2001年1月1日
メモリー2～10＝"----"、2001年1月1日）

■メモリーを見る

1. 見たい表示（タイトル）を探す

デイカウンターモードのとき、Ⓒボタンを押します

➡Ⓒボタンを押すごとに表示が切り替わります。

※押し続けると早送りします。

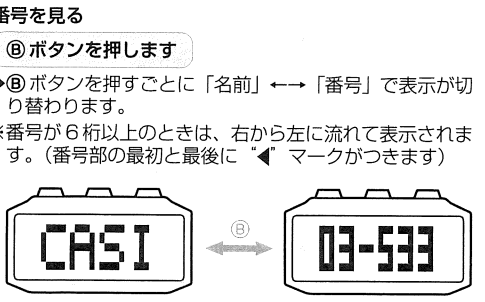
※タイトルが4文字以上のときは、右から左に流れて表示されます。（タイトルの最初と最後に"◀"マークがつきます）

※タイトル部に文字を入力していないときは、"----"と表示されます。

2. 設定日、日数を見る

Ⓑボタンを押します

➡Ⓑボタンを押すごとに「タイトル」→「設定日」→「日数」の順で表示が切り替わります。



■タイトル、設定日のセット

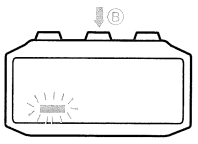
1. セットしたい表示を選びます

デイカウンターモードのとき、Ⓒボタンを押します

➡Ⓒボタンを押すごとに表示が切り替わりますのでセットしたい表示を選びます。

2. セット状態にする

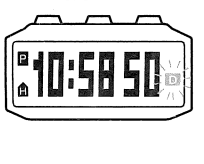
Ⓑボタンを約２秒間押します



➡タイトルの1桁目が点滅します。

3. 点滅箇所のセット

ⒸまたはⒶボタンを押します

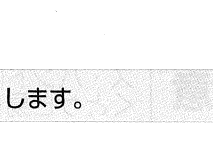


➡Ⓒボタンを押すごとに文字（数字）が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。

※Ⓒ・Ⓐボタンとも、押し続けると早送りします。

4. セット箇所を選ぶ

Ⓑボタンを押します



➡Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所が「タイトル1桁目～8桁目→年→月→日→タイトル1桁目…」の順で移動しますので、セットしたい箇所を点滅させます。

表示が点滅しているときにⒶボタンとⒸボタンを同時に押すと、今日の日付がセットされます。

※ タイトル部が点滅しているときにこの操作を行なうと、入力したタイトルが消去されます。

3.～4.の操作を繰り返して、タイトル、設定日を入力していきます

★タイトルは最大8文字まで入力できます。

★タイトル部に入力できる文字は（空白）、アルファベット（A～Z）、記号（. 、－）です。

★年は1940～2039年の範囲内でセットできます。

5. セットを終わる

Ⓑボタンを約２秒間押します

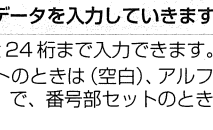
➡点滅が止まり、セット完了です。

※ 点滅表示のまま1～2分間すると、自動的に点滅が止まります。

■設定した「月日」になると

時刻モードのカレンダーと設定した「月日」が一致すると時刻モード、ワールドタイムモード、デイカウンターモードで"D"マークが点滅して知らせてくれます。

<時刻モード>



ワールドタイムの使い方　Ⓐボタンを押して、ワールドタイムモードにします。

ワールドタイムは、あらかじめ登録されている40都市の中から選ぶことができます。

※時刻モードでホームタイムおよび都市コードをセットすると、時差にしたがい他の都市の時刻も自動的にセットされます。

※ワールドタイムの「秒」はホームタイムの「秒」に連動して表示されます。

■都市コードのセット

1. セット状態にする

ワールドタイムモードのとき、Ⓑボタンを約２秒間押します



➡「都市コード」が点滅します。

2. ワールドタイム都市を選ぶ

ⒸまたはⒶボタンを押します

➡Ⓒボタンを押すごとに「都市コード」が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。

※Ⓒ・Ⓐボタンとも、押し続けると早送りします。

3. セットを終わる

Ⓑボタンを約２秒間押します

➡点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま1～2分間すると、自動的に点滅が止まります。

■サマータイム（DST）について

サマータイムとはDST（Daylight Saving Time）とも言い、通常の時刻から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご使用の際には十分ご注意ください。

■サマータイムのセット

1. セット状態にする

ワールドタイムモードのとき、Ⓑボタンを約２秒間押します

➡「都市コード」が点滅します。

2. サマータイム（DST）のON／OFFを選ぶ

Ⓑボタンを押します

➡ONまたはOFFが点滅します。

※OF＝OFF（通常時間）
ON＝ON（夏時間）

Ⓒボタンを押します

➡ONまたはOFFが切り替わります。

3. セットを終わる

Ⓑボタンを約２秒間押します

➡点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま1～2分間すると、自動的に点滅が止まります。

● 12／24時間制表示切り替え

ワールドタイムモードで、Ⓒボタンを約2秒間押し続けると、ワールドタイムの12時間制表示（午前／午後P）と24時間制表示とが切り替わります。

※24時間制のとき、「秒」は10の位のみ表示し、1秒ごとに下から上に流れて表示されます。

● 表示切り替えについて

<カレンダー切り替え>

ワールドタイムモードのとき、Ⓑボタンを押すとワールドタイムのカレンダーを約3秒間表示します。

※カレンダー表示後、ワールドタイム都市を一瞬表示します。

<ホームタイム一時表示>

ワールドタイムモードのとき、Ⓒボタンを押すと、ホームタイムを約3秒間表示します。

※ホームタイム表示後、ワールドタイム都市を一瞬表示します。

● 都市コード一覧

コード	時差	都市名
ADL	＋ 9.5	アデレード
ANC	－ 9.0	アンカレジ
BER	＋ 1.0	ベルリン
BKK	＋ 7.0	バンコク
CAI	＋ 2.0	カイロ
CCS	－ 4.0	カラカス
CHI	－ 6.0	シカゴ
DAC	＋ 6.0	ダッカ
DEL	＋ 5.5	デリー
DEN	－ 7.0	デンバー
DXB	＋ 4.0	ドバイ
GUM	＋10.0	グアム
HKG	＋ 8.0	ホンコン（香港）
HNL	－10.0	ホノルル
IST	＋ 2.0	イスタンブール
JED	＋ 3.0	ジッダ
JRS	＋ 2.0	エルサレム
KBL	＋ 4.5	カブール
KHI	＋ 5.0	カラチ
LAX	－ 8.0	ロサンゼルス
LON	＋ 0.0	ロンドン
MEX	－ 6.0	メキシコシティ
MIA	－ 5.0	マイアミ
MIL	＋ 1.0	ミラノ
MLE	＋ 5.0	マーレ
NOU	＋11.0	ヌーメア
NYC	－ 5.0	ニューヨーク
PAR	＋ 1.0	パリ
PPG	－11.0	パゴパゴ
RGN	＋ 6.5	ヤンゴン
RIO	－ 3.0	リオデジャネイロ
ROM	＋ 1.0	ローマ
SEL	＋ 9.0	ソウル
SFO	－ 8.0	サンフランシスコ
SIN	＋ 8.0	シンガポール
SYD	＋10.0	シドニー
THR	＋ 3.5	テヘラン
TYO	＋ 9.0	東京
WLG	＋12.0	ウェリントン
YVR	－ 8.0	バンクーバー

※この表は1998年6月現在作成のものです。

※この表の時差はグリニッジ標準時（協定世界時：UTC）を基準としたものです。

ファイル機能の使い方　Ⓐボタンを押して、ファイルモードにします。

ファイルモードでは、1件につき名前8文字、電話番号などの番号24桁を10件メモリーできます。

ファイルモードに切り替えると、前回このモードで最後に見た名前を表示します。

■データを探す

1. 見たい表示（名前）を探す

ファイルモードのとき、Ⓒボタンを押します

➡Ⓒボタンを押すごとに表示が切り替わります。

※ 押し続けると早送りします。

※ 名前が4文字以上のときは、右から左に流れて表示されます。（名前部の最初と最後に"◀"マークがつきます）

2. 番号を見る

Ⓑボタンを押します

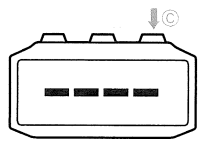
➡Ⓑボタンを押すごとに「名前」←→「番号」で表示が切り替わります。

※番号が6桁以上のときは、右から左に流れて表示されます。（番号部の最初と最後に"◀"マークがつきます）

■データを入力（修正）する

1. 空きページ（修正ページ）を選ぶ

ファイルモードのとき、Ⓒボタンを押して、空きページ（修正ページ）を表示させます



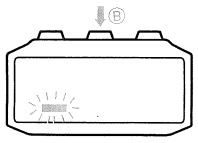
<空きページ>

※データがすでに10件メモリーされているときは不要なデータを消去しておいてください。（「■データを消去する」参照）

※名前部、番号部にデータを入力していないときは、"----"と表示されます。

2. セット状態にする

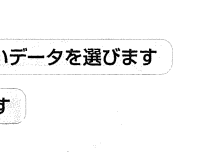
Ⓑボタンを約２秒間押します



➡名前部1桁目が点滅します。

3. 点滅箇所のセット

ⒸまたはⒶボタンを押します

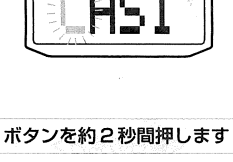


➡Ⓒボタンを押すごとに文字（数字）が進み、Ⓐボタンを押すごとに戻ります。

※Ⓒ・Ⓐボタンとも、押し続けると早送りします。

4. セット箇所を選ぶ

Ⓑボタンを押します



➡Ⓑボタンを押すごとに点滅箇所が「名前部1桁目～8桁目→番号部1桁目～24桁目→名前部1桁目…」の順で移動しますので、セットしたい箇所を選びます。

3.～4.の操作を繰り返して、データを入力していきます

★名前は最大8文字、番号は最大24桁まで入力できます。

★入力できる文字は、名前部セットのときは（空白）、アルファベット（A～Z）、記号（. 、－）で、番号部セットのときは（空白）、0～9、＋、－です。

5. セットを終わる

Ⓑボタンを約２秒間押します

➡点滅が止まり、セット完了です。

※点滅表示のまま1～2分間すると、自動的に点滅が止まります。

※続けてデータを入力したいときは、**1.**～**5.**の操作を繰り返し行ないます。

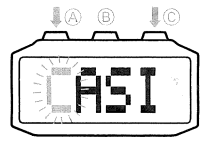
■データを消去する

1. **Ⓒボタンを押して消去したいデータを選びます**

2. **Ⓑボタンを約２秒間押します**

➡名前部1桁目が点滅します。

3. **ⒶボタンとⒸボタンを同時に押します**



➡データが1件消去されます。

※このとき引き続き他のデータを入力することができます。

4. **消去が終わりましたら、Ⓑボタンを約２秒間押します**